



日刊 日一月十
日刊 日一月十
日刊 日一月十

内縁妻の預り娘を 替玉に千圓の詐欺

マンマと食った船橋の樓主 可憐な十九娘のきよ子さん 犯人は高橋憲太郎夫妻

元平町才地小路三九居住茨城縣眞壁郡長瀬村生れ
高橋憲太郎事高橋竹四郎(三三)が内縁の妻後藤はる
(三三)が八才の時預りて育つた伊達郡本村
大字大關金之助孫池田きよ子(二七)をばらと共謀し
てはるの一人婦たつ(三三)と替玉をなし船橋に賣
飛ばして千圓をせしめ水戸市に豪華な生活をし
てゐるところを檢察され目下平署に留置取調中
である。

千葉縣船橋町海神三九二貸座
敷業富久樓主山形縣南村山郡
中川村の高野一五九山口傳作
(四四)方に於て昨十月六月當時
平町に居住してゐた竹四郎及
びはるから娘たつ(三三)を一
千圓で娼妓に購ひ約十月月程
苦界の勤めをした同人が病氣
の爲め休んでゐた去る六月逃
走して東京市の救世軍に救へ
るを請ふたので同軍の本部が直
ちに親元になつてゐる後藤は
るに次第を通知しはるが眞の
親を装ふてそれを引取り船井
戸驛から共に乗車したきよは
はるの爲め再び苦界に沈めら
れる恐れから疾走の列車より
飛び下りて姿を隠し去月十八日
叔父に當る平町新川明野口金
一郎方に約一週間ほど厄介に
なつてゐたところ眞實の叔父
金一郎はきよ子を食べ物になす
べく石城郡平野村の竹の内脚
根喜三郎なるもの手紙を書き
かせて金百圓の懸賞券を出せ

人の子供まで儲けてゐるもの
と判つた然して替へ玉になつ
たきよ子がたつのであると偽
つた裏面には高橋夫妻の脅迫
もあれば當時生活にも困つた
同夫婦の苦境に因果を含めら
れた偶然な事實があり可憐い
小娘として如何ともなし難く
遂に船橋署までを偽り通して
娼妓の鑑札を受けるに至つた
もので之れより先き叔父の非
道な仕打ちに氣づいた可憐な
きよ子は辛ふじて其の虎口を
逸がれ川崎市に潜伏してゐた
のを發見され同人も目下平署
の取調べを受けてゐる尙ほ一
昨日平署の渡部(部長)と草
野刑事に檢察された高橋は水
戸市信願寺町一二九五に船橋
商事株式會社と稱する金融業
の看板を掲げ堂々たる構ひの
中に起居し内縁妻ははるは町
に飲食店を営んでゐる由であ
る。

常識講座

アップ・デーは
現代に涉れる、最近の
事實を含めるとか當世
の、新式の、時世に後
れざると云つた様な類
で自らアップ・デー
の知識を學んで行
く方がよいなど云ふ
も成功は十二年の七、八月頃
になりそうであると云はれて
ゐる。

昨三十日の 四倉市場

平均四七圓三〇銭
四倉市場に於ける昨三十日の
出願は一千八百貫で左記相場
を以て取引された
最高四九圓二〇銭 最低四
一圓 平均四七圓三〇銭

本縣サンマ船 三陸で豊漁

各船三四圓つゝ
石城の各港は經の初漁期に海
水の冷温で同漁が遅れたのに
氣をもんだが其れに引かへて
終漁期の高温が依然經の好漁
獲を上げてゐる一方三陸沖に
出漁中の秋刀魚船が何れも三
四千圓つゝの豊漁を上げ小名
濱町の諏訪丸は去る二十八日
鹽釜港に五千四百圓の水揚げ
を行ひ異常な活況を呈してゐる
が今年水温が高いので本縣
沖の秋刀魚漁は例年より遅れ
るものと見られてゐる

田人消防檢閲

石城郡田人村部の消防聯合會
秋季檢閲は久和植田署長によ
り九月三十日午後八時死致し候
に付此段謹告候也
追て葬儀は十月三日午後一時自宅出棺桶桶町
性源寺に於て佛式により執行可致候
昭和十一年十月一日
平町 白銀町

商業組合の 講習會

平商工會の主催で
今月中旬マルトモ
縣經濟部の從添にかゝる商業
組合設立普及促進講習會の開
催に關して平町が町内に打合
せ中であつたが商工會の主催
を以て今月中旬同町マルトモ
ホールに右開催の管で講師は
商業組合中央會から一名、日
本能率聯合會から一名を招
聘する豫定である

全國 陸上競技大會へ 磐城訓盲院生出場

身長五尺八寸六分体重廿二貫
の吉田選手外四盲生

平町の磐城訓盲院では盲生の
運動競技に同院第一小學校瓜
田訓導の囑託指導を以て近年
素晴らしい上達を認められて
ゐるが今十月二十二日東京學
習院グラウンドに開催される
全國盲學校陸上競技大會に初
めての出場をなす管で去月申
旬以來一層練習に精進中であ
る出場の選手は左記の五生で
何れも優秀な特長をもつもの
の中に吉田選手は石城郡江名
町の出身で身長五尺八寸六分
体重二十二貫を有し相撲に於
ては力自慢の目明きが遙かに
及ばず二十三貫の砂依を口
くわいて樂々と引上げる姿の
者で同選手の如きは全國にも
稀であらうと云はれてゐる
相撲吉田正茂 額賀夏吉
雄 四百米及び千五百米高木刀
雄 四百米及び千五百米高木刀
▲蹴球大河原高明 吉田
正茂 ▲立三段飛吉田正茂
佐藤一郎 ▲立巾飛佐藤一郎
吉田正茂 ▲依指吉田正茂

平町 會

平町では名譽助役一名の増設

平町第四校敷地の 磐炭電柱移轉問題

一萬二千圓の七割を出せ
磐炭炭礦側が頑張る

穀物検査規則改正

十月一日から實施

應舎増築の 平町會

右の電柱移轉は第四校敷地に
架かる十本に對し必要の場
合は何時にも自費を以て取
拂ふ磐炭炭礦側からの一札があ
り其の爲め今回前記十本の移
轉によつて動かさねばならぬ
十六本の電柱の中六本のみが
地上權の設定あるもので這般
の事情から結局に於て磐炭側
が平町の希望を納得せねばな
らぬであらうと
交渉委員坂本隆藏 堀喜一
高橋龜松 新井滋造 會川
延太郎 小松茂(以上)

要するに強制地域に於ては
生産検査済のものに非ざれ
ば受渡が出来なくなつた、
二、石城郡の強制地帯と希
望地帯
(イ)希望地帯上遠野、入遠
野、田人、荷路夫、貝泊、
石住、永戸、箕輪、澤渡、
三坂、川前の一ヶ村
(ロ)強制地帯、郡内に於け
る前段以外の町村全部、
三、検査手数料は左記の通
り縣収入證紙を以て納付し
の金五錢。(以上)

生産検査申請書のみは縣に
於て交付す、
(イ)生産検査一俵又は一噸
に付き精米金五錢、小麥金
二錢、茶種金三錢、
(ロ)移出検査一俵又は一噸
に付き玄米金十錢、精米生
産検査を受けたもの金五
錢、受けざるもの金十錢、小
麥生産検査を受けたもの
金四錢、受けざるもの金六
錢、茶種生産検査を受けた
もの金三錢、受けざるもの
金五錢。(以上)

要するに強制地帯に於ては
生産検査済のものに非ざれ
ば受渡が出来なくなつた、
二、石城郡の強制地帯と希
望地帯
(イ)希望地帯上遠野、入遠
野、田人、荷路夫、貝泊、
石住、永戸、箕輪、澤渡、
三坂、川前の一ヶ村
(ロ)強制地帯、郡内に於け
る前段以外の町村全部、
三、検査手数料は左記の通
り縣収入證紙を以て納付し
の金五錢。(以上)

友人總代
親戚總代
父 高橋 龜松
夫 加藤 丈二
中 藤原 茂夫
結 木城 憲三
鈴木 辰三
藤田 榮助

要するに強制地帯に於ては
生産検査済のものに非ざれ
ば受渡が出来なくなつた、
二、石城郡の強制地帯と希
望地帯
(イ)希望地帯上遠野、入遠
野、田人、荷路夫、貝泊、
石住、永戸、箕輪、澤渡、
三坂、川前の一ヶ村
(ロ)強制地帯、郡内に於け
る前段以外の町村全部、
三、検査手数料は左記の通
り縣収入證紙を以て納付し
の金五錢。(以上)

要するに強制地帯に於ては
生産検査済のものに非ざれ
ば受渡が出来なくなつた、
二、石城郡の強制地帯と希
望地帯
(イ)希望地帯上遠野、入遠
野、田人、荷路夫、貝泊、
石住、永戸、箕輪、澤渡、
三坂、川前の一ヶ村
(ロ)強制地帯、郡内に於け
る前段以外の町村全部、
三、検査手数料は左記の通
り縣収入證紙を以て納付し
の金五錢。(以上)

農業

はもぐり蠅の正體發見(一)

今日まで全く隠れ通してた稲の害虫秋田縣下に於ける水陸稻の黄色「ハモグリ蠅」の被害は激甚地である同縣地方をはじめ全縣下に亘つて莫大な反別に上るものと見られた農民は非常を恐慌に變はれてゐるが此の黄色「ハモグリ蠅」に關しては早くより文獻にはあるのだが一休如何なる正體の虫であるか而して何所に棲息するのか全くその存在すらも知られずその被害である稲の傷穂はスリップか或は出穂期に於ける風害によるものとのみ一般農民は云ふまでもなく學徒技師までもが左様に断定してゐたもので實に恐るべきところの黄色「ハモグリ蠅」なるものは不思議なほど今日まで隠れ得て年々の稲作に大害を興へてゐたものである、それを同縣仙北郡花館村にある國立農事試験場奥羽試験地では此の正體を突き止めるべく本年五月昆虫部の主任として迎へられた湖山技手による鋭意研究の結果は遂にその正體を究めて生態習性の悉くを判明し従來單に風害または傷穂として片づけられてゐた被害は恐るべき黄色「ハモグリ蠅」の被害であることを發見されるに至つた、此の黄色「ハモグリ蠅」は普通の「ハモグリ蠅」とは全然異なるもので夏の世代と冬の世代と分けられ六月頃禾本科の雜草葉鞘内に蛹(黄色で長さ二分ぐらゐ)となつてゐるものから始まる

産科 婦人科 長木村寅次郎
 外科 醫學博士 内木宗八
 藥局 藥劑師 大岩俊雄

平町新川町九一
 入院隨意 病室完備
木村病院
 電話一六四番

開院
 専門 皮膚科 泌尿器科 性病科
 診療時間 午前八時より 午後九時まで
江尻醫院
 醫學博士 江尻伊三郎
 平町田町(舊山内醫院跡)電話六九一番

目科療診
 一、齒科 一般
 保存科、補綴科、齒槽架工科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、一、口腔外科
 一、レントゲン科

中野齒科醫院
 院長 日本齒科 醫學士 中野惠次
 日本齒科 醫學士 西川誠
 平町田町(松月堂向ひ)電話五〇九番

お醤油は ヤマフル
 醤油味噌 たひら正宗 鯉節食料品

明治生命磐城代理店 山崎與三郎
 電話一〇七番

山崎合名會社
 電話一〇七番

牛も豚も優良品の自慢
 肉の御 命は **三三三屋**
 平町 田町

町屋紺平
藤沼醫院
 電話五〇七番

入院 應需
明雲堂眼科醫院
 平驛前 電話六六九番

整形外科 X光線科
 平町搔樋小路
大河内整形醫院
 電話五八八

親切・丁寧・迅速
 三拍子揃つてゐる店
能澤の自轉車代理店
 【中古車もあります】
 町平馬門自轉車店 丁六

便利で 經濟な **日下家政婦會**の
 派出婦を御利用下さいませ
 身元確かで品行方正ですから
 何をお任せしても安心です
 平町字田町十八(西村屋横町)

◎ **日下家政婦會**
 會長 日下すい子
 電話 七二三番

安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
 平代理店 關内正一
 平町二丁目 電話一六番
 事務取扱者 阿部助次郎

債券公債 兩替 金融
多田井質店
 平町大工町 電話五九一番

食事 喫茶 酒場 兼ねた
レストラン サロン
 平町 電話三五二

和洋銅鐵、金物問屋
釜屋商店
 九九・九電

新時代の要求
 附屬事業に等外看護婦を特設いたし
 皆様の御用向へ身元確實なる婦人を
 派出致します

平町南町 **平看護婦會**
 電話三〇七番
 會長 清野キヨ
 經濟的な御便 御手不足の御家庭 宜御用命をお 願ひ致します 輕い御病人の付添 妊婦産婦の御家庭